

授業構成の例（50分・1コマ）

時 間		内 容	備 考
13:00～13:05	5分	【挨拶】 出前授業と公正取引委員会職員の自己紹介	当日は職員が2名程度で伺います。
13:05～13:10	5分	【座学】 導入。経済活動、市場の説明	経済の仕組みを身近な事例を用いて説明します。
13:10～13:25	15分	【シミュレーションゲーム】 生徒をいくつかの班に分け、①各班を企業に見立て、経営者の立場から、より多くの消費者を獲得できるように戦略を考え発表してもらう。次に、②発表を聞く側は消費者の立場に立ってもらい、自分の班（企業）以外だったらどの班から商品を購入したいかを考え投票してもらう	全員参加型のグループワークで、班ごとに利益を競い合うゲーム内容となっています。 題材としては、携帯販売店、家電量販店、ケーキ屋などがありますが、ご希望の難易度に応じて柔軟に内容を修正することが可能です。 このゲームを通して、競争の重要性と、企業側の苦勞を学んでもらいます。
13:25～13:30	5分	【座学】 競争のない市場のデメリットの説明 独占禁止法、公正取引委員会の仕事の説明	競争がないと消費者にどのようなデメリットがあるか実際に起きた事例を用いて説明します。
13:30～13:40	10分	【寸劇】 模擬立入検査、模擬事情聴取 不正を取り締まる公取委職員（審査官）に扮して立入検査、事情聴取（取調べ）を体験。台本・小道具あり。臨場感が増すように本物の「審査官証」を持参予定	違反を行っている架空の会社に立入検査をし、証拠を入手して事情聴取する様子を寸劇を通して学んでもらいます。会社の社長役1名、審査官役2名（うち1名を生徒さんの協力をいただきたいと思います）の計3名で行います。台本をもとに直前に簡単な打合せをしますのでご安心ください。
13:40～13:45	5分	まとめ	授業のおさらいをします。
13:45～13:50	5分	アンケート記入、質疑応答	

授業構成の例（45分・2コマ）

時 間		内 容	備 考
13:00～13:05	5分	【挨拶】 出前授業と公正取引委員会職員の自己紹介	当日は職員が3名程度で伺います。
13:05～13:10	5分	【座学】 導入。経済活動、市場の説明	経済の仕組みを身近な事例を用いて説明します。
13:10～13:25	35分	【シミュレーションゲーム】 生徒をいくつかの班に分け、①各班を企業に見立て、経営者の立場から、より多くの消費者を獲得できるように戦略を考え発表してもらう。次に、②発表を聞く側は消費者の立場に立ってもらい、自分の班（企業）以外だったらどの班から商品を購入したいかを考え投票してもらう	全員参加型のグループワークで、班ごとに利益を競い合うゲーム内容となっています。 題材としては、携帯販売店、家電量販店、ケーキ屋などがありますが、ご希望の難易度に応じて柔軟に内容を修正することが可能です。 このゲームを通して、競争の重要性と、企業側の苦勞を学んでもらいます。
13:25～13:35	10分	休 憩	
13:25～13:30	15分	【座学】 競争のない市場のデメリットの説明 独占禁止法、公正取引委員会の仕事の説明	競争がないと消費者にどのようなデメリットがあるか実際に起きた事例を用いて説明します。
13:30～13:40	15分	【寸劇】 模擬立入検査、模擬事情聴取 不正を取り締まる公取委職員（審査官）に扮して立入検査、事情聴取（取調べ）を体験。台本・小道具あり。臨場感が増すように本物の「審査官証」を持参予定	違反を行っている架空の会社に立入検査をし、証拠を入手して事情聴取する様子を寸劇を通して学んでもらいます。会社の社長役1名、審査官役2名（うち1名を生徒さんの協力をいただきたいと思います）の計3名で行います。台本をもとに直前に簡単な打合せをしますのでご安心ください。
13:40～13:45	10分	競争政策の紹介、まとめ	競争政策の紹介と授業のおさらいをします。
13:45～13:50	5分	アンケート記入、質疑応答	



公正取引委員会

Japan Fair Trade Commission

補 足

- ◆授業構成はあくまでも例示です。開催に当たっては、開催校のご希望を踏まえて構成を固めます。
1コマだけで行うパターン、2コマ連続で使うパターン、時間についても50～100分程度であればご相談に応じていくらかでも対応することが可能です。
- ◆クラス数も、1クラス～複数クラスをまとめて開催することも可能です。また、1日の中で複数回実施したり、複数日に分けて実施したり、ご要望に応じて柔軟に対応できますのでご相談ください。
例：1時限目にAクラス、2時限目にBクラス、3時限目にCクラス、4時限目にDクラス など
例：月曜に2回（昼コマ・夜コマ）、水曜に1回（夕方コマ）など ※夜間クラスでも実施可能
- ◆生徒数は10名以下の少人数クラスでも、複数クラスをまとめて100名以上となっても結構です。
（多人数の場合は45～60分の授業を2コマいただけると理想的）
- ◆年間を通して開催可能です。通常授業はもちろん、総合学習や課外授業（春季・夏季・秋季・冬季の講習）、外部講師を招いた特別講義なども大歓迎です。開催場所次第では、朝の8時台の授業や、夜の20時台の授業でも実施できる場合がございますのでお気軽にご相談ください。
- ◆開催の4～8週間前までに開催依頼のご連絡をいただければ、可能な限りご希望（第2希望まで）の日時に開催できるよう調整させていただきます。
- ◆講師謝金、出張旅費、教材費等の費用は一切かかりません。また、教材は全て公正取引委員会で準備をするため、担当の先生にご迷惑をおかけすることはほとんどございません。